

平成 19 年 10 月 29 日

各 位

株式会社 北海道銀行

株式会社インファーマシーズ殿が

「キャッシュ・マネジメント・サービス (CMS)」を導入

株式会社インファーマシーズ殿（本社：札幌、代表取締役 大谷 喜一氏）は、グループ経営強化に向けた施策の一環として、「キャッシュ・マネジメント・サービス (CMS)」を導入いたしました。

CMS とは、グループ全体の資金管理の効率化を図るものです。統括会社がグループ全体の資金を一元管理し、グループ各社間の資金の集中・配分を行うとともに、支払を統括会社を集約し代行します。

このサービスの運用により、グループ全体の資金効率を高めるとともに、資金偏差の解消による金融収支の改善および内部統制の強化を目的として資金決済手段の一元化を図ります。

本サービスの提供元は北海道銀行、システムの提供は株式会社NTTデータ北海道です。

記

【CMS の概要について】

1. システム内容

当社およびグループ各社の資金管理を行い、滞留資金を集中し、資金不足となるグループ内各社へ配分することにより、グループ全体での有利子負債の圧縮、金利負担の軽減を図ります。また、将来的には支払代行等機能を拡充することで、グループ各社の資金にかかる業務を合理化します。

2. 対象範囲

- (1) 統括会社：(株)インファーマシーズ
- (2) 参加会社：当初、連結子会社 4 社を対象とし、順次参加会社を拡大して参ります。

3. 実施時期

平成 19 年 10 月 30 日

4. 導入効果

連結有利子負債および連結支払利息の削減を見込んでおります。

以 上

